

カップ式自動粘度測定器 ZC-200

■ ザーンカップでの液粘度測定の実現 !!

ザーンカップの昇降自動・時間の自動計測



(本体)



(コントローラ)



ザーンカップはインキ、塗料などの粘度の測定に用いられる最も簡単な測定器で底部にオリフィスを有するカップと約 300mm の柄で構成されています。カップに汲み取った定量の試料がオリフィスを通して流出する「時間」を測定し、この時間を基に試料の粘性の比較に使われます。

通常計測は手動でおこなわれ、液を汲み取りストップウォッチで液吐出時間を計測しますので計測作業をおこなう人毎に計測の個人差がでます。また計測の都度、人が介入しますので他の作業を止めて計測するという面倒な作業でもあります。

このわずらわしい作業の自動化を実現したのが本装置です。

☆ 用途 ☆

- ザーンカップを用いた粘度測定の実現

☆ 特徴 ☆

- 設定した時間毎に自動で粘度計測(*注 1)ができます *注 1)カップからの液排出時間
・ 防爆対応品 (エアパーシ)。
- センサにて自動でザーンカップの上昇/下降、液吐出時間を計測しますので、人がストップウォッチで時間計測する手間が省けます。
- 洗浄槽付・洗浄槽なしの 2 機種を用意しています。

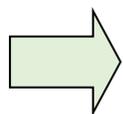
- お勧めユーザー様 -

- ☆ インク・印刷業界で液粘度を計測されているお客様
- ☆ ザーンカップで粘度計測をされているお客様

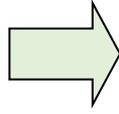
☆ 本装置の動作 ☆



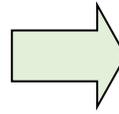
① 洗浄槽で待機



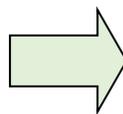
② 洗浄槽から移動



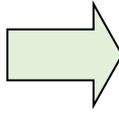
③ 計測液の槽へ



④ 実液を汲取り



⑤ センサで時間計測



26.5 SEC

⑥ 計測値表示

*** 仕様 ****

本体外形寸法：約 362(W) × 200(D) × 274(H)mm *ザーンカップ突起部除く

コントローラ部寸法：約 274(W) × 100(D) × 174(H) mm

適応ザーンカップ：No.3 *No.3 以外でも対応可能です

機器構成：本体、制御ボックス *ザーンカップは含まれておりません

エア供給チューブ：外形φ6 mm

警報：音、ドライ接点にて出力

設置環境温度：Max35℃ *内部 40℃以下



轟産業株式会社 技術センター 研究開発部

〒919-0749 福井県あわら市北9字 157

TEL 0776(74)1146 FAX 0776(74)1019

E-mail tdr-cent-eigyo@todorokisangyo.co.jp

お問合せ先：営業技術課

(支社・支店) 東京・埼玉・大阪・名古屋・富士・福井・金津・敦賀・富山・新潟・金沢 他

* 製品の性能向上のため予告なくデザイン・仕様が変わる場合があります。

Ver.04